

「すべての原発を廃炉にしよう！」シリーズ18

「今こそ原発推進に舵を切れ」WEDGE9月号

『安全より経済』『人の命よりカネ儲け』のJR東海

新幹線グリーン車に置かれているウェッジ9月号に「今こそ原子力推進に舵を切れ」という文章が掲載されている。しかし福島第一原発では汚染水が毎日300トン海に流れ、メルトダウンした核燃料は格納容器を突き破り、地中に達しているかも知れない。4号機の核燃料プールには1535本の核燃料が宙ぶり状態のままで、地震で崩壊すれば関東全域が居住困難区域となる。そしていまだに故郷に帰ることができない15万人の避難者。原発事故は収拾のメドすらないなかで、『安全より経済』『人の命よりカネ儲け』のための原発推進を掲げる我がJR東海。

「原発稼働なければ電力不足？」嘘つくな！

しかしその内容はお粗末なものである。

第一章「民主党のエネルギー政策を棚卸しする」として電気料金値上げや、浜岡原発停止要請やストレステスト義務づけなどで原発稼働停止に追い込んだと、民主党の「原発ゼロ」政策を批判する。さらに「発送電分離」などの電力自由化や総括原価方式などで電力会社を叩いたのは誤りだと主張する。まさに電力会社の言いたいことを全面的に代弁する。そして「現在ほど電力需給が逼迫しているときに推進すべき政策ではない」と主張する。

民主党の脱原発政策自体は不十分なものであったことは確かだ。しかし砂丘の上にある浜岡原発は東南海地震には耐えられない。『福島第一原発事故を二度とおこしてはならない』という自覚すらなく、安全よりカネ儲けで再稼働をもくろむ電力会社は不十分な「活断層調査」で原発を建ててきた。また総括原価方式とは…通常の会社は（利益＝収入－必要経費）だが、電力会社は（利益＝必要経費×3%）となり、巨額の経費で作る原発が儲かるシステムになっている。さらに東電は廃炉費用や賠償費用まで電気料金に転嫁している。このように電力会社の言いたい放題を代弁しているにしかすぎない。

そして今年の夏は40℃をこえる猛暑にもかかわらず、「節電」の掛け声は聞こえなかった？「現在ほど電力需給が逼迫している」とは何を根拠に言っているのか？デタラメな嘘を公然と並べる？JR東海は恥を知れ！